

肅然其先融和條專意念直落被為涉至恭賀
陳之豫言有志者固於昨年以來計畫中ありし日本
海員組合の組織念完成せし来り五月七日(土曜日)
午前十時より神戸市聚樂館於て發會式を挙行せ
ること相成りし事承知せり通古に從來純真の海
員のみを以て組織したる普通海員団体の殆ど全部を
網羅したるものも有之且趣旨は海員の自治に依りて
其の素質の改善と地位の向上を図り以て本邦海運
の發展に資し併し國際労働規約に於て必要とする
海員の代表機關たるの任務を盡せんと欲するものも
有之一時勢の要求を以て海員としての本心を全
りせむとする微意ありし者初め創立委員
一同至誠一貫其目的の遂行に最善の努力を捧ぐ
べき覚悟あり共何ん本組合の任務は頗る重要
なりして其の成功は一国民一般の幸福解と直後援
とを俟たざるべし之らざるは勿論の儀ありし何卒官憲
より承認せりしなり就ては本組合の發會式は是れ
其の尊意の由貴臨を仰ぎ我輩の門出なり其の光
彩と添へて度切望す堪はずしつゝ此際用中誠
に感謝何卒此を記録に枉駕被成りし度其れ程に
此際内より

敬 白

追つ本會趣旨を領受し規約各一部同封せしり付
何卒此其後被成りし度於て此を數に感謝の至り存し共
此其來の由諾否来り五月一日迄に此報頓度致し

大正十年四月二十二日